

ワードで文字遊び

“ワードで文字遊び”の2回目は、オリジナルな文字を新旧のワードアート機能を使って作成します。
尚、この手順書は Word2013で作成しています。

<重点操作>
☆新・旧ワードアートの応用
☆グラデーションによる文字の塗りつぶし
☆絵文字の挿入と編集

<準備>

文字、ワードアート、画像、図形等を挿入する場合、配置したい位置をポイントすれば、その位置に配置出来る様にワードを起動して、1頁の先頭行から最終行まで[Enter]キーを連続して押します。

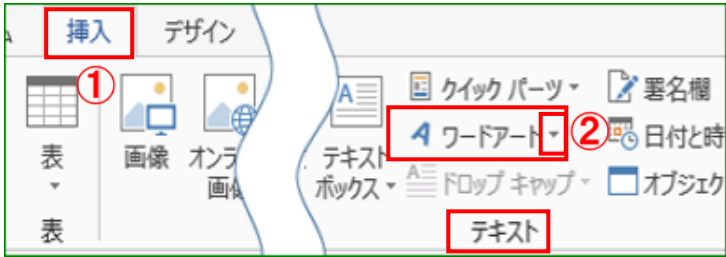
1. 二色文字の作成

現バージョンのワードアートを使用して右の様な一つの文字が二色化された文字(以下、「二色文字」と呼ぶ事にします)を作成します。



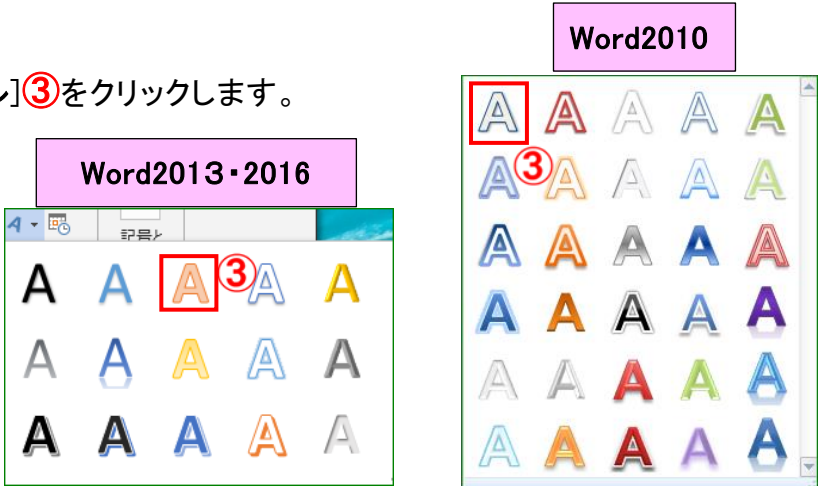
(1)ワードアートで文字(「二色文字」)を入力します。

- i. [挿入]①タブの[テキスト]グループにある[ワードアート]の▼②をクリックします。下記のワードアートギャラリーが表示されます。



- ii. 一番上段の中央にある[文字スタイル]③をクリックします。

※ 2010の場合は、一番上の段の左端にある文字スタイルを選択して下さい。



- iii. [ここに文字を入力]と表示されますので、入力枠内に「二色文字」と入力します。



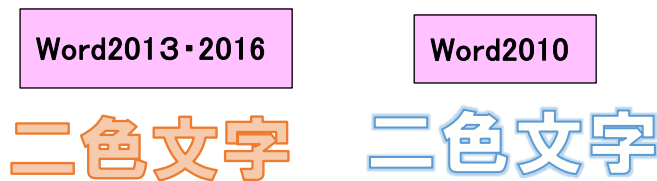
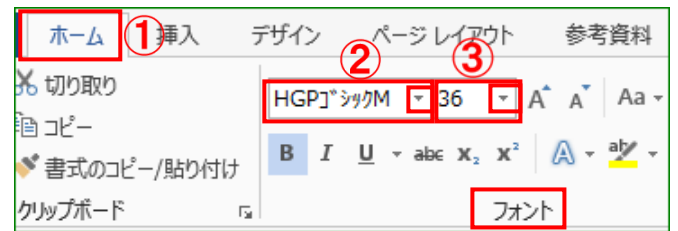
(2) ワードアート文字の編集

フォントと文字の輪郭機能を使って文字を編集します。

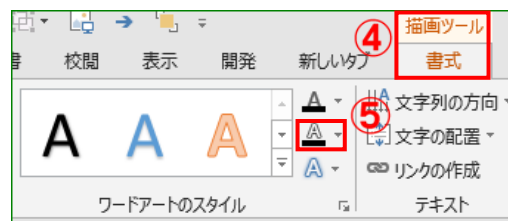
- i. 「二色文字」のワードアートボックスをクリック、選択します。
右図が選択された状態です。



- ii. [ホーム] タブ①の[フォント]グループにある[フォントボックス]の▼②をクリックして「HGP 創英角ゴシック UB」を選択、[サイズボックス]の▼③をクリックして「48」を選択クリックします。



- iii. 「二色文字」を選択し、[描画ツール-書式] タブ④をクリック→[ワードアートのスタイル]グループの[文字の輪郭]⑤をクリック→[線なし]⑥をクリックします。



(3) グラデーション機能の使い方

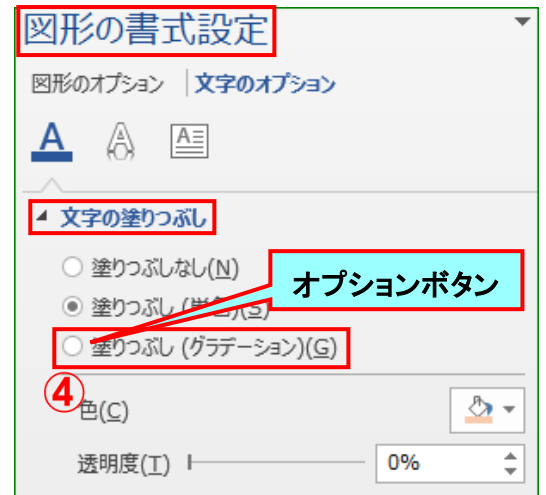
ここではグラデーション機能の使い方について記述します。

- i. 「二色文字」を選択し、[描画ツール-書式] タブをクリック→[ワードアートのスタイル]グループにある[文字の塗りつぶし]①をクリック→[グラデーション]②を選択、クリックして[グラデーション]画面の[その他のグラデーション]③をクリックします。



- ii. 表示された[図形の書式設定]画面の[文字の塗りつぶし]項目の[○塗りつぶし(グラデーション)]のオプションボタン ④ をクリックします。


※ Word2010 の場合は作業ウィンドウが若干異なりますので、本手順書の5頁に記載しています

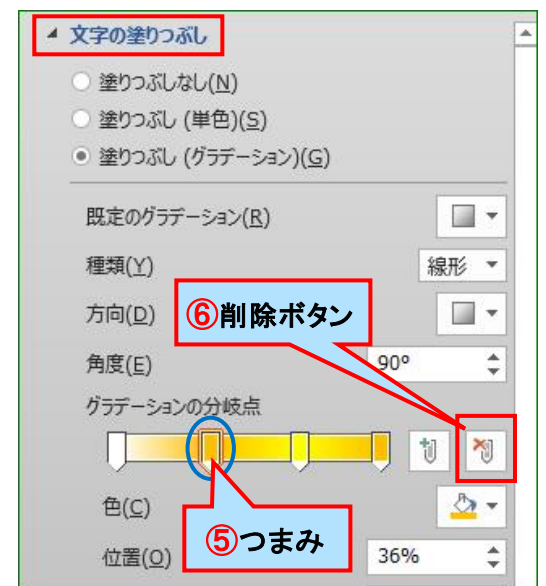


- iii. [文字の塗りつぶし]画面が表示されますので、[グラデーションの分岐点]項目にある[つまみ] ⑤ を使って色を設定します。(つまみの数、分岐点の位置、色はユーザーによって様々です)

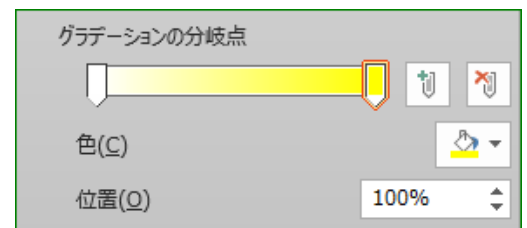
- iv. 今回使うのは、赤と青の二色ですから[つまみ]は2個で対応出来ます。この例では[つまみ]が4個あるので内側にある二つの[つまみ]を削除します。

<[つまみ]の削除方法>

削除したい[つまみ]の上でクリックして、[削除ボタン]  ⑥ をクリックすると削除されます。




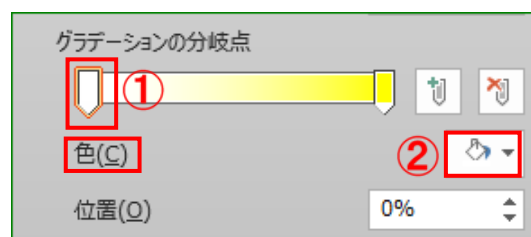
上記要領で内側にある2つの[つまみ]を削除した状態が右図です。



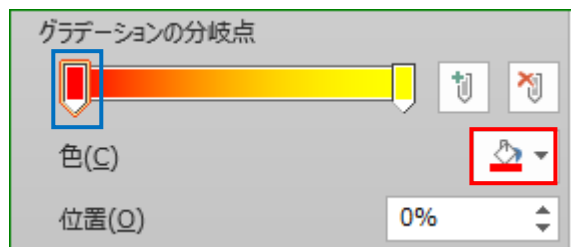
(4) 赤色と薄い青色の設定

グラデーションの分岐点の機能を使って、赤色と薄い青色に分岐させます。

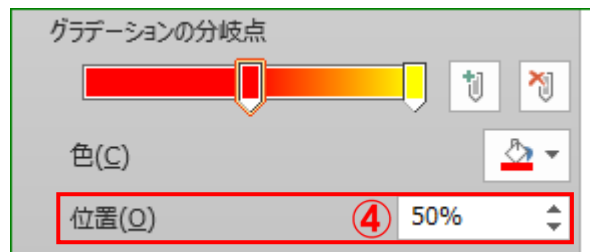
- i. 左端にある[つまみ] ① をクリック → [色]  ② をクリックして、カラーパレットの中の標準の色 [赤色] ③ を選択、クリックします。



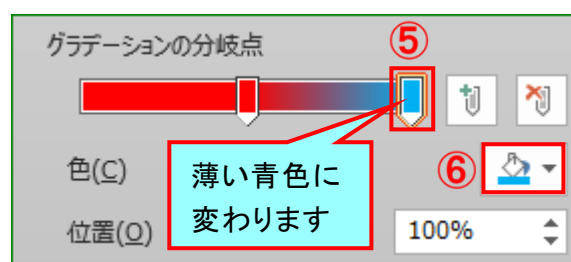
右図が赤色を選択した後の状態です。



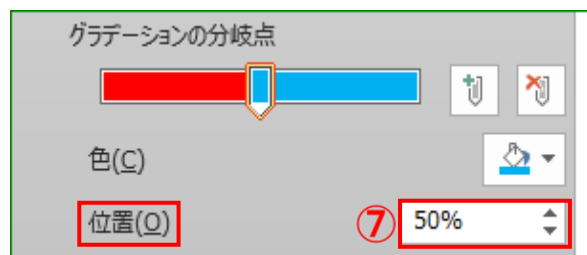
- ii. 左端にある[つまみ]をクリックして、[位置]項目の数値を直接入力して[50%]④にします。



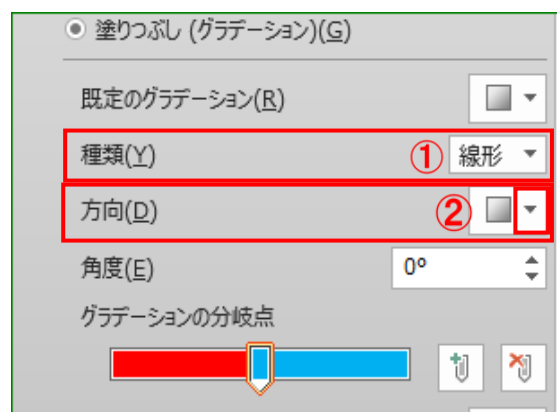
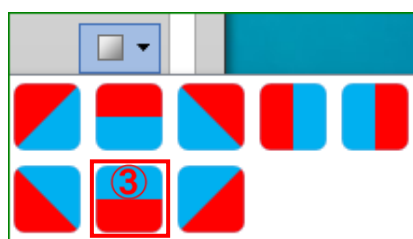
- iii. 右端にある[つまみ]⑤をクリックして、[色]▼⑥をクリックして(4) i の要領で[薄い青色]を選択、クリックしますと右図の様な設定になります。



- iv. 上記(4) ii の要領で右端にある[つまみ]の[位置]の数値を[50%]⑦にします。
二つの[つまみ]が50%の分岐点で重なった状態となります。



- v. 最終的にグラデーションの種類、方向を設定します。
[種類]の項目は[線形]①、[方向]項目の[▼]②をクリックし、表示されたメニューの中から[上方向]③を選択、クリックします。




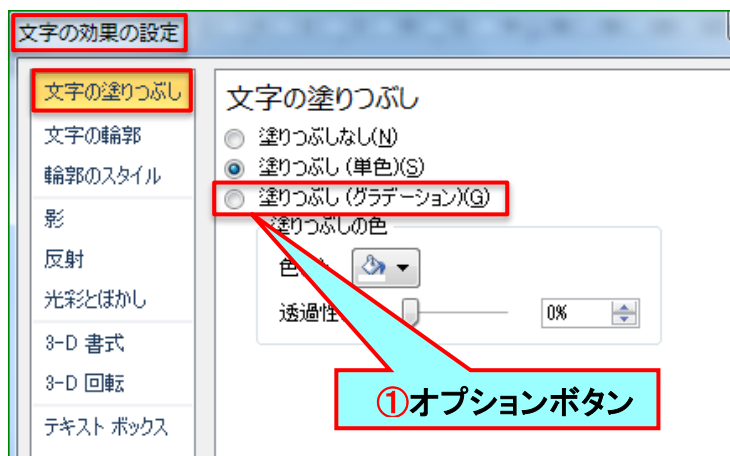
右の様な二色文字を作成する事が出来ました。

二色文字

※ 例えば、文字を一文字毎に選択して方向を設定してやると、本手順書のタイトルの様な文字になります。

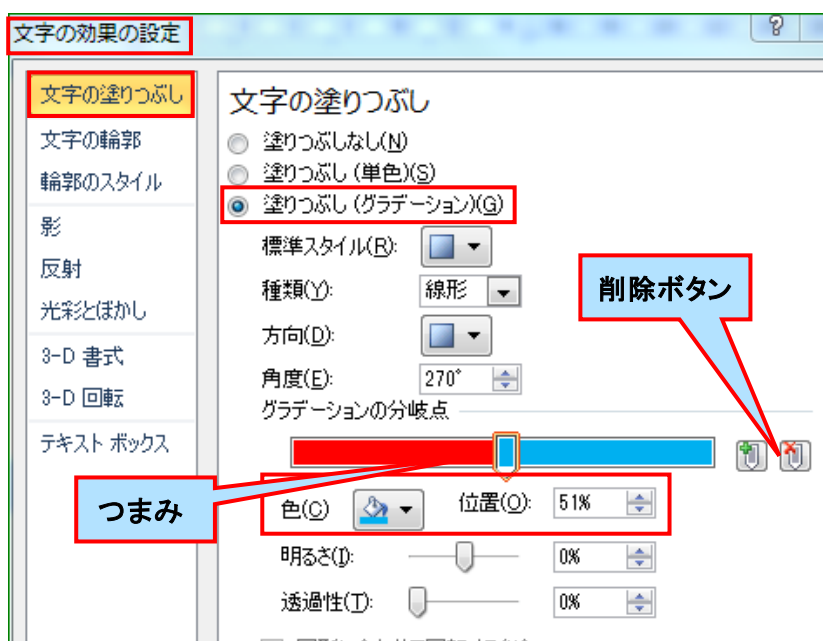
【Word2010のグラデーション設定方法】

- (1) 表示された[文字の効果の設定]画面の[文字の塗りつぶし]項目の[○塗りつぶし(グラデーション)]のオプションボタン  ① をクリックします。



- (2) [文字の塗りつぶし]画面が表示されますので、[グラデーションの分岐点]項目にある[つまみ]を使って色の設定をします。(つまみの数、分岐点の位置、色はユーザーによって様々です)

※ 以下の手順は3頁(4)に同じです。




2. 動物イラストの作成

Word の絵文字を編集して、右の様な犬のイラストを作ってみましょう！



(1) 絵文字の挿入と編集

旧バージョンのワードアートで作成します。

- i. 1. で作成した「二色文字」の二行下辺りをクリック、「いぬ」と入力してキーボード上の[変換]キーを押します。
- ii. 変換候補一覧の中から、 を選択、[Enter]キーを押して確定します。
- iii. 入力した「犬の絵文字」をドラッグして選択します。
選択した後に文書内をクリックすると選択が解除されますので、クリックしないで下さい。

iv. [Alt]キーを押し、続いて[I]キー、[P]キー、[W]キーと順次押します。すると右図の[ワードアートギャラリー]画面が表示されます。

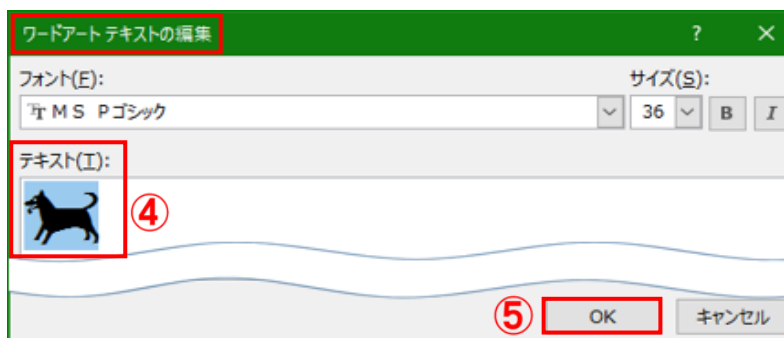
v. [ワードアートギャラリー]画面の[ワードアートスタイル 16]①を選択して[OK]をクリックします。



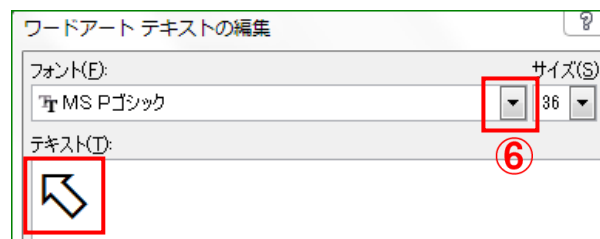
※ 2016では[ワードアートテキストの編集]画面が先に表示されて、続いて[ワードアートギャラリー]画面が表示されます。手順は6頁に記載していません。

vi. [ワードアートテキストの編集]画面のテキストボックスに、「犬の絵文字」④が表示されていれば[OK]⑤をクリックします。

ここではフォント;MSP ゴシック、
サイズ;36



vii. [ワードアートテキストの編集]画面のテキストボックスに、「犬の絵文字」が表示されず右のような記号等が現れたら、[フォント]ボックスの▼⑥をクリックして、リストの中から[Webdings](下から4番目か5番目にあります)を選択、クリックします。



右のような犬の絵文字が挿入されます。



【Word2016の場合】

(1) 上記 iii. の操作を行うと vi. と同じ画面が表示されますので、犬の絵文字が表示されていれば [OK]をクリックします。

絵柄も Word2013・2010 とは違う絵柄で[ワードアートスタイル1]で入力されます。



(2) 表示されたワードアートテキストの枠線の上をクリックして、[ワードアートツール-書式]タブをクリックします。

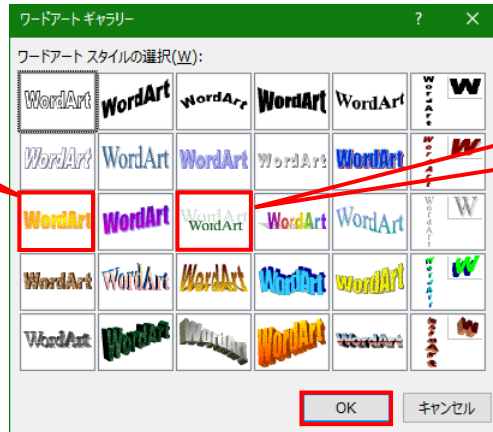
(3) [ワードアートのスタイル]グループにある[その他 ▼]①をクリックします。



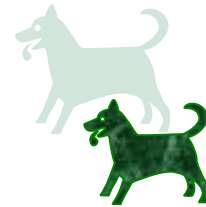
(4) 表示された[ワードアートギャラリー]の中から[ワードアートスタイル16]の[レインボー色]②を選択して、[OK]をクリックします。




このスタイルを選択したら下図の犬になります。



このスタイルを選択したら下図の犬になります。



色々なスタイルを選択して、自分好みの動物イラストを作ってみましょう！

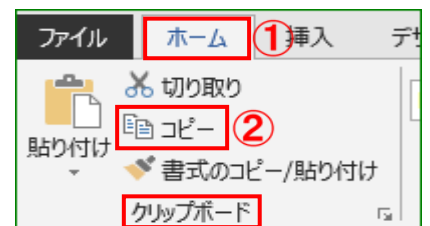
※ 例えば「ねこ」と入力して変換したら、になります。上記2. (1)の要領で編集しますと下図の様な猫のイラストが出来ます。(バージョンによっては、絵柄が違うことがあります。)



(2) 絵文字の画像化と保存

ここでは2. (1) vii. で作成したレインボー色の犬(以下、「レインボー犬」と表現します)を例に画像化と保存方法について説明します。

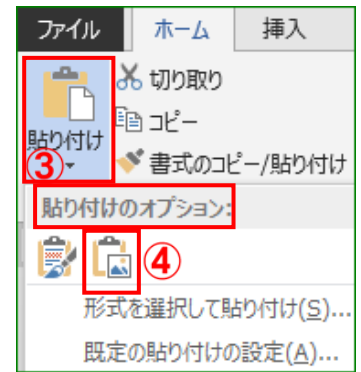
i. 「レインボー犬」をクリックして、[ホーム]①タブ → [クリップボード]グループにある[コピー]②をクリックします。



ii. 同じグループにある[貼り付け]の▼③をクリックします。

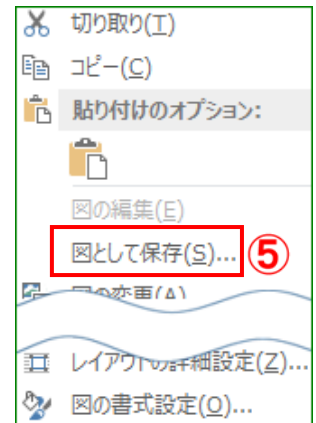
iii. [貼り付けオプション]画面が表示されますので、その中の[図]④を選択、クリックします。

右の様な画像が貼り付けられます。



iv. 上記 iii. で画像化し貼り付けした「レインボー犬」をクリックして、そのままの状態ですぐ右クリックします。

v. メニューの中から[図として保存]⑤を選択、クリックします。



vi. [名前を付けて保存]画面の保存場所;デスクトップの「水島」フォルダーの中にある「170507」①フォルダーを選択して、[ファイル名;犬画像]②(お好みで)と入力、[ファイル形式;PNG形式]③で[保存]④をクリックします。

